

NPO 法人 建築家教育推進機構からのお知らせ

2020年6月16日

NPO 法人建築家教育推進機構は個別の教育事業をより一層活性化し確実なものにするため、今年度も、助成金額の見直しを行いました。

JIA の建築家教育プログラムに対し、これまで一律5万円としてきましたが、本年度より助成認定の条件を広げました。画一的で高度な成果品を求めるばかりではなくより現実的で実効性の高いプログラムへの対応も考慮したものとなっております。セミナー・講演会・見学・イベントの記録 DVDの提出を求めるAのプログラムを6万円、同Bのプログラムに対しては2万円としています。

なお、Cの出版物につきましてはこれまで通り5万円とします。

多くの皆さんの助成金申請をお待ちいたします。

基本的な見直しの考え方は次の通りです

1. プログラムの種別A、Bの内容項目に差を設けないが、成果品の内容によって経費や労力の差は大きく それに応える必要がある
2. 企画されるプログラム実行の経費増大に多少なりとも応えAを増額する
Aの成果は精緻な記録やDVDによってCPD等への二次利用出来これに応える
3. Bについては比較的軽便なプログラムを含めより多くの種類や形態のプログラムに対応し申請の機会を広げることで教育活動の活性化を図る
4. 高額を必要とするプログラムに対しては内容を審査の上その価値が認められると判断した場合には これまで通り2倍を超えない範囲での助成することができる

これまで、CPD認証セミナー等の企画によって成果品として提出された動画がWEBで公開されることによりセミナー参加時でもWEB視聴時でもCPD取得が可能となっています。従って、そのことを念頭に置いたDVDの作成が求められています。

見学会やイベント、出版についても同様の価値が求められておりその成果が期待される場所です。画像以外の記録としての成果品につきましてはそれぞれの支部・委員会組織所有のWEBサイトや機関紙に掲載することで教育的普及に役立ちます。是非心掛けて頂きたいと思います。

今後ともさらなる活動に向けご協力よろしく申し上げます。

NPO 法人建築家教育推進機構は、JIA 会員のみではなく地域住民と共に、エコや サステナブルを目指した、美しい街づくりのための教育を広げるべく支援をしていきます。そのために JIA の全会員が、JIA が設立した NPO 法人の一級建築士 定期講習を受講していただくことで、豊富な教育支援活動費の提供が可能になります。